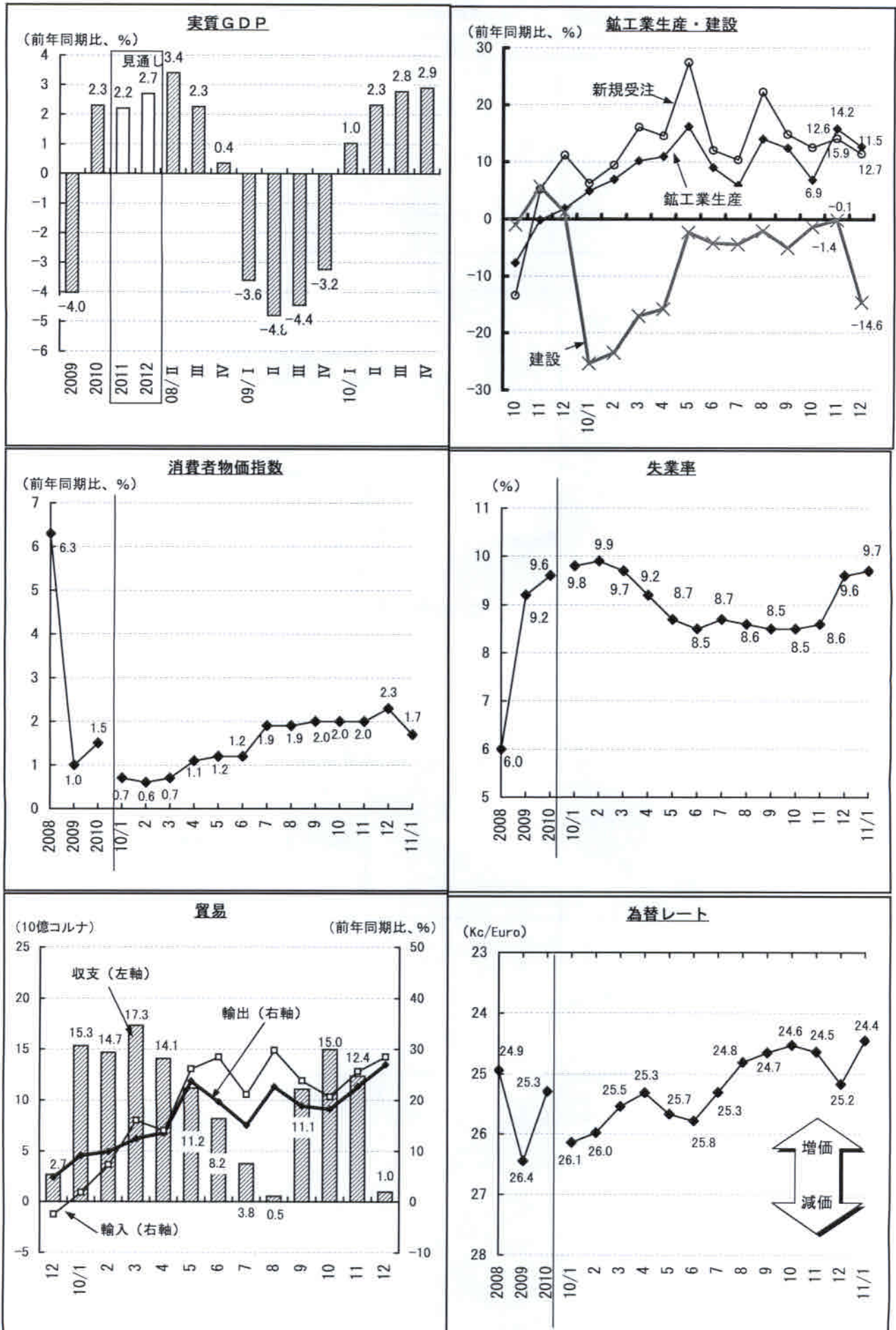


チェコ経済月次報告

2011年2月



1. 実質GDP：2011年第Ⅳ四半期は前年同期比2.9%増、2010年は2.3%増（暫定値）

<概観>

- ・2011年第Ⅳ四半期の実質GDP成長率（暫定値、季節・労働日調整済）は、前年同期比2.9%増となった。また、前期比は0.5%増となった。
- ・主な増加要因は、輸送機器や機械、電子光学機器製造業における生産の増加である。
- ・2010年の実質GDP成長率は、2.3%増となった。
- ・2010年は、以下のような特殊要因があった。
外国需要の増加とそれに関連する在庫の増加、財政赤字削減のための緊縮政策
税制改革（可処分所得及びVAT）に伴う家計消費支出構造の変化、太陽光発電事業の増加

<見通し（実質GDP成長率）>

チェコ財務省：2011年 前年比2.2%、2012年 同2.7%
チェコ中銀：2011年 同 1.6%、2012年 同3.0%

2. 鉱工業生産は引き続き二桁増、建設は二桁減（2010年12月）

<概要>

○鉱工業生産

- ・2010年12月の鉱工業生産は、前年同月比12.7%増となった（季節及び労働日調整後前月比：0.9%減）。2010年全体では、前年比10.5%増となった。
- ・12月の結果を品目別に見ると、最もプラスに寄与したのは「エネルギー、自動車・トレーラー・セミトレーラー関連機械」（寄与度：4.7pp、前年同月比：32.5%増）。

○新規受注

- ・2010年12月の新規受注は、前年同月比11.5%増（国外からの新規受注：同14.0%増）となった。2010年全体では、前年比14.2%増となった。
- ・12月の結果を品目別に見ると、最もプラスに寄与したのは「鉄鋼・非鉄金属」（寄与度：3.3pp、前年同月比：48.4%増）。

○建設生産

- ・2010年12月の建設生産は、前年同月比14.6%減となった（季節調整後前月比：13.4%減）。住宅着工件数は同0.8%減、完成住宅数は同16.5%減。
- ・「建物建築」は前年同月比14.3%減（寄与度-10.5pp）、「土木」は同15.6%減（寄与度：-4.1pp）。
- ・2010年全体の建設生産は前年比7.8%減、住宅着工は同24.6%減、完成住宅数は同5.3%減となった。

3. 消費者物価：上昇率は1%台に低下（2011年1月）

<概要>

- ・2011年1月の消費者物価上昇率は、前年同月比1.7%増となった（前月比0.7%増）。
- ・財価格は同2.1%増、サービス価格は同1.2%増。
- ・項目別物価変動への寄与度
<上昇への寄与が大きいもの>
「食料、非アルコール飲料」（寄与度+0.7pp、前年同月比4.3%増）
「家賃、光熱水道」（寄与度+0.7pp、前年同月比2.7%増）
<下落への寄与が大きいもの>
「衣服、はきもの」（寄与度-0.2pp、前年同月比3.5%減）
「教養、娯楽」（寄与度-0.2pp、前年同月比1.7%減）

<見通し>

チェコ財務省：2011年 前年比2.3%、2012年 同2.4%
チェコ中銀：2011年 同 2.0%、2012年 同2.1%

4. 失業率：9%台で推移（2011年1月）

<概要>

- ・2011年1月末時点での失業率（失業登録者ベース）は、9.7%となった（前月：9.6%）。失業者数は約57.2万人（前月比約1.0万人増、前年同月比約0.2万人減）。
- ・失業率を地域別に見ると、最も高いのはイエセニーク地区（チェコ東部）（21.0%）、最も低いのはプラハ及びプラハ東・西（4.1%）。
- ・男性失業率は9.1%（前月：8.8%）、女性失業率は10.5%（前月：10.7%）。
- ・失業者のうち、女性は46.5%、若年層は6.0%、失業保険受給者は33.6%をそれぞれ占める。
- ・求人数は約3.1万人。1求人当たりの平均求職者数は18.2人。

【参考】

- ・統計局の労働力調査（就業者数及び失業者数等の統計、ILO基準）によれば、2010年第Ⅳ四半期の就業率（15～64歳）は65.5%（前年同期比0.3pp上昇）、失業率（15～64歳）は7.0%（前年同期比0.4pp低下）。

5. 貿易：輸出・輸入ともに引き続き増加（2010年12月）

<概要>

- ・2010年12月の輸出は、前年同月比27.0%増（445億コルナ増）、輸入は同28.5%増（462億コルナ増）となった。
- ・貿易収支は約10億コルナの黒字（前年同月比約17億コルナ減）となった。
- ・チェコの主要な貿易商品である「機械、輸送機器」の輸出は前年同月比29.6%増（約269億コルナ増）、輸入は同32.4%増（約232億コルナ増）となった。
- ・対EU加盟国貿易は、約458億コルナの黒字（前年同月より約122億コルナ拡大）、非EU加盟国貿易は約448億コルナの赤字（前年同月より約139億コルナ拡大）（うち対日貿易赤字は約36億コルナ）。

6. 金融：為替レートは24コルナ／ユーロ前半で推移

<概要>

- ・2011年1月平均の為替レートは、1ユーロ＝24.45コルナ、1USドル＝18.31コルナとなった。
- ・1月後半にコルナ高が進み、対ユーロでは、一時終値で24.0コルナ台となったものの、足元（2月半ば）では、1ユーロ＝24コルナ台前半、1USドル＝18コルナ前後で推移している。

7. その他

①財政収支（2010年12月）

<概要>

- ・2010年12月末時点での中央政府の財政収支は、約1,564億コルナの赤字（前年同月に比べ約360億コルナの赤字幅減少）となった。
- ・歳入は約10,002億コルナ（前年同月比2.7%増）、歳出は約11,566億コルナ（同0.9%減）。

<見通し：一般政府財政赤字の対GDP比>

チェコ財務省：2011年 4.6%
チェコ中銀：2011年 4.3%

②小売販売（2010年12月）

<概要>

- ・2010年12月の小売販売（実質、季節調整、カレンダー及び労働日調整済）は、前年同期比1.3%減、前期比2.1%減となった。また、未調整の前年同月比は0.2%減となった。
- ・2010年全体では、前年比1.0%増となった。